



## 大賞 (向日市長賞)

### 「かぐや姫の里」

阪口 征生さん  
(京都市西京区)

撮影日 平成9年1月22日  
撮影場所 寺戸  
一言 雪の竹藪で撮影中、太陽の光が15分ほど射し込み、夢中で撮りました。神秘的な光景で、かぐや姫、竹取物語を思い出します。  
講評(審査委員長) 向日市のイメージとして、竹を題材とした作品が多い中で、撮影者の感性の高さを表すような作品となっている。他作品と比べても、群を抜いている。竹の重なりを上手くとらえ、立体感のある構図が、評価できる点である。また、光の入れ方が素晴らしく、技術の確かさに裏打ちされたものに仕上がっている。

## 観光写真コンテスト 入選作発表

昨年の10月から、「歴史と自然を再発見」をテーマとして、募集してきました向日市観光写真コンテストの審査会を、1月20日に開催しました。応募点数は105作品。20代の若者から80代のお年寄りがとらえた力作が集まりました。大賞(向日市長賞)1点、推薦(向日市商工連合会会長賞)1点、特選4点、入選10点、佳作9点が選ばれました。その中から、大賞、推薦に輝いた作品をご紹介します。

- 特選**
- 「淡い光」 山口かづ美さん(長岡京市)
  - 「薄日さす頃」 小川康介さん(京都市)
  - 「寸光」 松本邦雄さん(大阪市)
  - 「陽光」 中道香寿美さん(向日市寺戸町)
  - 入選(10点) 森鼻典正さん、田中秀雄さん、阿部太郎さん、岡留裕之さん、松下啓さん、小野絃子さん、鳥谷拓之さん、坂口盛一さん、大越泰さん、小川田鶴子さん
  - 佳作(9点) 松村徳太郎さん、平井正樹さん、福岡信之さん、山本洋治さん、寺島寿さん、笹倉幹夫さん、三好紀夫さん、斉藤憲一さん、藤本正則さん



## 推薦 (向日市商工連合会会長賞)

「かぐや姫幻想」  
吉田 成一さん  
(向日市鶏冠井町)

講評 多重露光をかけた作品で、計算された構図がうまい。竹の緑と着物の赤が美しく、幻想的に表現されている。

### 歴史と自然を再発見

山本建三氏

本市在住の写真家。向日市観光写真コンテスト審査委員長。主な著書「竹」「京都乙訓の里」「丹波路」ほか多数。



### 観光写真コンテスト作品展

感性豊かな作品が向日市を演出

2月4日(水)~22日(日)  
午前10時~午後6時  
※休館日は月曜日  
文化資料館ラウンジ  
入館無料

■お問い合わせ■  
文化資料館 ☎931-1182

講演会  
2月14日(土)  
午後2時~4時

「風景写真について」  
写真家  
山本 建三 先生